

サルに近づくと危険です サルを見たらシゲキしないように 静かにその場をはなれてください 指宿市 耕地林務課

★ 裏 面 も 御 覧 ください ★





最近, 市内の各所で, サルが出没しています。

このため、警察や行政で随時パトロールに出動し、猟友会も捕獲活動を行っていま すが、なかなか捕まらない状況が続いており、引き続き細心の注意が必要です。 もしサルと遭遇したら、以下のことに注意し、安全を確保してください。

サルはこんな動物です・・・

《運動能力など》

- **登ったり、飛び跳ねたりを得意**とし、飛び跳ねて2mぐらいの高さまで手が届きます。
- 視覚、聴覚、嗅覚は人間と同等です。

《特性など》

- 記憶力(場所・出来事・人)や学習能力は高く、試行錯誤で学習します。 爆竹やロケット花火などで脅しても、同じことを繰り返すと、慣れてしまいます。
- **行動時間は昼間**で、**何でも食べる雑食性**で、何が食べ物であるかを学習により認識するよ うになります。
- 基本的には、10数頭~100頭程度の群れで活動しますが、オスは大人になると群れ から別れ、離れザルとして活動します。民家近くで出没するサルは、離れザルであることが多 いです。

もしもサルに遭遇したら・・・

一般的に野生のサルは、こちらから何もしなければ、襲ってくることはありません。サル に出会ったときは、脅したり刺激したりせず、 落ち着いてその場から立ち去りましょう。

近づかず. そっと. その場を離れましょう

みに近づくと襲われる危険がありますので,そのままサルから見えないところに離れましょう。 特に幼児は危険です。

月を合わせないようにしましょう

サルと目を合わせると、**サルは「威嚇された」と思い込み。人が視線をそらしたときに襲ってくる**場合があります。サルの目を見ないでください。もしも目が合ってしまったら,先に動かず, ザルが目をそらしたときに,こちらも目をそらし,落ち着いてその場から離れましょう。

刺激しないようにしましょう

サルと出会ったときに、大声を出したり物を投げたり、棒で追い立てたりすると、サルが興奮し て襲ってくることがあります。走って逃げず落ち着いて、そろりと、その場から離れましょう。

絶対にエサを与えない (放置しない) ようにしましょう

ここが一番重要です。**サルが人からエサを得られることを覚えると、人を恐れなくなり**、 **居ついたり、人家に進入する**など、 地域全体に被害を引き起こす原因となりますので、絶対に エサを与えないようにしましょう。

また、無意識のうちに、ビワやミカンなど果樹の成る木を庭に植えて収穫しなかったり、サツマ イモ・かぼちゃなどの野菜を車庫や玄関などに置いたままにしたりすると、エサを与えているのと 同じことになってしまうので、エサになるものを放置しないようにしましょう。

連絡先:指宿市耕地林務課(TEL:22-2111内線719)

耕地林務課